

～家庭で出来る～

雑がみ分別作戦！！

小さな紙も同じ資源です

ティッシュの箱
(ビニールをとって)

トイレトペーパー・ラップ
の芯

お菓子の箱

カレンダー
(金具を除く)



メモ用紙
(コピー用紙
の束は雑誌
に)

雑がみ入れ

封筒・ハガキ・名刺など
(圧着ハガキは×)



雑がみとは、普段ごみ箱に入っていたリサイクルできる紙のことなんです。

お店で買った紙袋なんかに入れて資源回収に出してほしいんです！

紙袋の持ち手が紙じゃないときは取って出して欲しいんです！



雑がみとして出せないもの

感熱紙
カーボン紙

防水加工紙
アルミ複合紙

汚れた紙

匂いの付いた
紙

写真

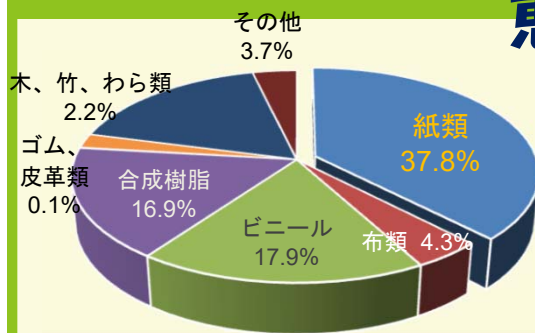
シュレッダー
紙
(繊維が短かすぎる
為、再生に適しません)

米袋



お問合せ先 恵那市役所 環境課 TEL0573-26-6847(直通)

恵那市のごみ事情



恵那市の家庭ごみは年間約7,500トン。内、紙類が約38%。この中にリサイクル可能な「雑がみ」が混じっています。推計ではなんと約1,500トンが可燃ごみとして捨てられているのです。(R5推計値)



雑がみを集めよう！

可燃ごみ 資源



- ① ごみ箱の横に紙袋を置いて「雑がみ」を集めましょう。
- ② 紙袋が雑がみで一杯になったら紙紐でしばって中身がこぼれない様にしましょう。



雑がみをだそう！

以下のいずれかの方法で雑がみを出してください。

- ① PTAや子供会、地域で行う資源回収
- ② ふれあいエコプラザ（消防署となり）
- ③ 各地域で開設している資源回収拠点



マンガbyキタ



資源回収事業奨励金について

資源回収事業奨励金って？

ごみ減量のため、市に登録を行ったPTA、子ども会や地域、NPOでの資源回収活動に、回収量に応じた奨励金を交付しています。

対象品目は新聞・雑誌・ダンボール・雑がみ・飲料用紙容器・布類・アルミ缶で、kgあたり4円の補助を行っています。令和2年度より「雑がみ」はkgあたり10円の奨励金として、ごみ減量化、地域の振興を後押しします。

回収団体に交付された奨励金は、地域や子どもたちのために使われています。

交付された奨励金はPTA事業や地域のイベントなどに活用されています。雑がみやダンボールなどを資源として出せば皆さんのもとに還ってることになります。

